

**学校名** 熊谷市立玉井中学校  
**所在地** 熊谷市久保島888  
**電話** 048-532-3577

## 1 本校の概要

本校は、創立70周年を迎え、「志を高く、夢を大きく、日々努力する生徒を育てる」を教育目標にして、日々教職員一同が「チーム玉井」となって教育活動を行っている。

各学年4学級、特別支援学級3学級の中規模校である。生徒たちは委員会活動にも進んで参加するなどの自主性が見られ、朝読書についても、生徒は集中してそれぞれの本の世界を味わう時間を過ごしている。

## 2 本校の実践

### (1) 実践の視点

読書に親しむ態度や読書習慣の確立に係る取組

### (2) 実践の概要

#### ア 朝読書の実施

読書習慣を身に付けさせるため、特別日課を除く、毎朝8:25～8:35までの10分間を朝の全校一斉読書の時間としている。担任も生徒と共に読書を行う時間としていて、全校が静寂に包まれる。また、学級文庫も、様々な種類の本を用意することで、充実を図っている。そのため普段は本をあまり読まない生徒も朝読書をきっかけに、本を進んで読むようになり、読書推進活動につながっている。

#### イ 選定図書の策定

卒業までの間にぜひ読んでほしい本を「玉井中30冊」として示している。選定にあたってはライトノベルズだけでなく、熊谷市の作成する読書案内「こころのたから」をベースに、読み続けられる良書や名作から選ぶよう心がけている。

また、学級文庫を各学級に配置し、毎月入れ替えるようにして、手軽に多くの本に触れられる環境にしている。

### ウ 生徒会図書委員会の活動

生徒集会において図書室の利用の仕方を説明したり、お勧めの本を紹介したりしている。

また、図書室にも

図書委員お勧めの本コーナーを設け、興味・関心を高めている。



### エ 学校図書館補助員との協力

学校図書館補助員が週に3日程度来校し、配架や掲示物の作成を行い、図書室の興味・関心が高まるように工夫している。



### オ 授業における図書室の利用

総合的な学習の時間や国語、社会、理科などの教科において、図書室を利用した学習を行い、課題の解決を行う授業の場としている。

## 3 成果と今後の課題

### (1) 成果

朝読書、生徒集会をはじめとする読書啓発の取組が定着してきた。また学校図書館補助員との連携による読書意欲を向上させるような図書紹介コーナーや生徒のリクエストをできるだけ生かした図書購入などにより、生徒たちの読書量や図書室の利用が着実に増えてきた。

### (2) 課題

日常的な図書の貸出や図書室の利用は増加傾向にあるが、読書の取組の内容という点では、まだ課題が大きい。読書の“質”の向上を目指し、今後もさらなる学校図書館の有効活用を図りたい。

また、言語活動などの学力向上に結び付けた取組として、読書カードやポップ、帯づくりなど年間計画に位置付け指導をしているため、一層の活性化に取り組んでいきたい。